（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　優悠舘

作成日：　平成　　23　年　5月　12日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との協力体制の構築には至っていない。	新興住宅地域でもあるため、自治会活動も含め協力関係は低調である。地域を少し広げた範囲での構築をめざす。	理解のある家庭等のピックアップ等核となるところを中心に協力体制の構築をはかり、輪をひろげていく方向性を考えてみる。	6ヶ月
2	4	報告事項はなされているが、委員からの要望、提言等の話し合いが十分でない。	事業所、委員の双方向的な会議となるよう考えていく。	開設当初からメンバーの変動が少なく、ややマンネリ感はいなめない。新しい委員を加えるなどを含め、会議の活性化を図りたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。